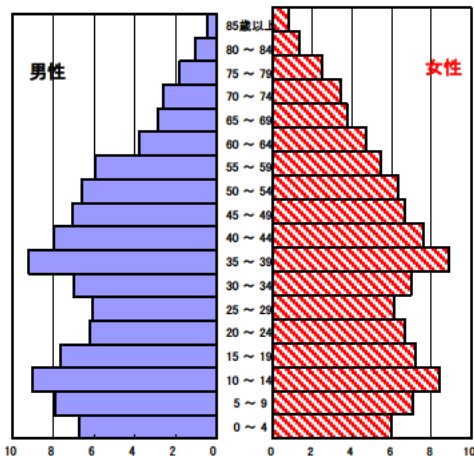


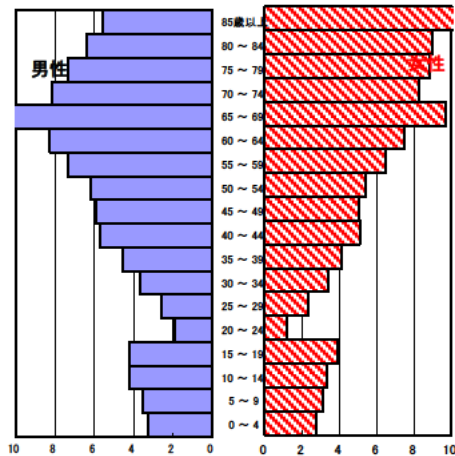
熊野市の現状

1 人口の状況

人口ピラミッド比較
昭和60年(1985年)



平成29年(2017年)



人口静態(平成29年10月1日現在) 単位:人

	計	男性	女性
人口数	16,777	7,674	9,103
65歳以上人口	7,180	2,951	4,229
(構成比%)	42.8	38.5	46.5
	[29.0]	[26.0]	[31.8]
世帯数	7,985	[731,295]	
一世帯人数	2.10	[2.46]	

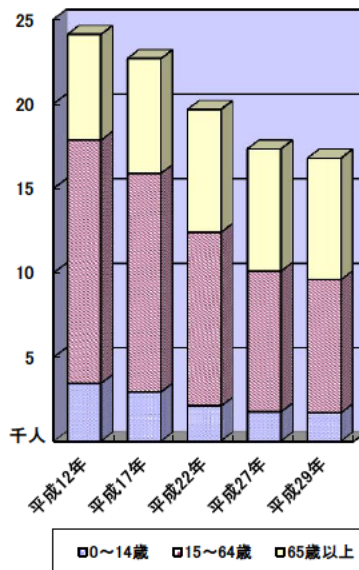
[]内は三重県 構成比は年齢不詳を除く

人口動態(平成29年)確定数 単位:人

	計	男性	女性
出生数	99	51	48
死亡数	346	168	178
出生率(人口千対)	5.90	[7.04]	
死亡率(人口千対)	20.62	[11.41]	

[]内は三重県

3区分別人口の推移



3区分別人口の推移

単位:人

	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成29年 (2017年)
0~14歳	2,916	2,078	1,731	1,679
15~64歳	12,951	10,301	8,345	7,898
65歳以上	6,773	7,252	7,226	7,180

2 母子保健の状況

人口動態(平成29年)確定数

単位:人

	出生数		乳児死亡数(再掲)		死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
	低体重児	新生児						
熊野市	99	10	1	1	3	1	50	26
[率]	[5.9]	[10.1]	[10.1]	[10.1]	[29.4]	[10.1]	[3.0]	[1.5]
三重県	12,663	1,172	18	10	268	45	7,937	2,784
[率]	[7.0]	[9.3]	[1.4]	[0.8]	[20.7]	[3.5]	[4.4]	[1.5]

出生率(人口千対)、低体重児(出生百対)、乳児死亡・新生児(出生千対)

死産(出産千対)、周産期死亡(出生千対)、婚姻・離婚(人口千対)

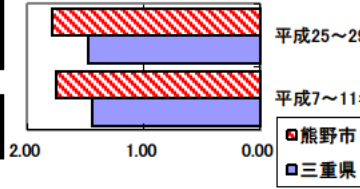
合計特殊出生率

	平成7～11年	平成25～29年
熊野市	1.75	1.79
三重県	1.45	1.48

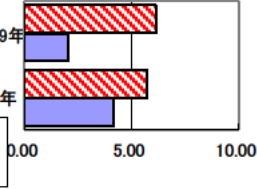
乳児死亡率(出生千対)

熊野市	5.71	6.13
三重県	4.17	2.06

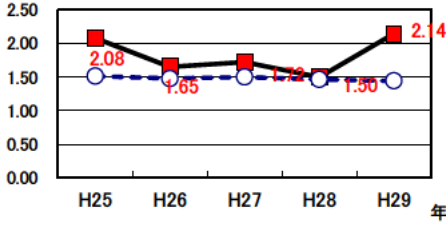
合計特殊出生率の推移



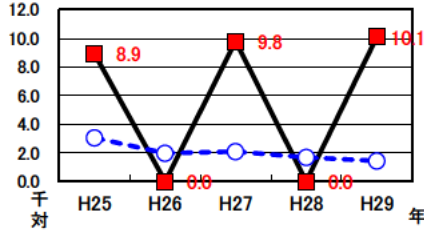
乳児死亡率の推移



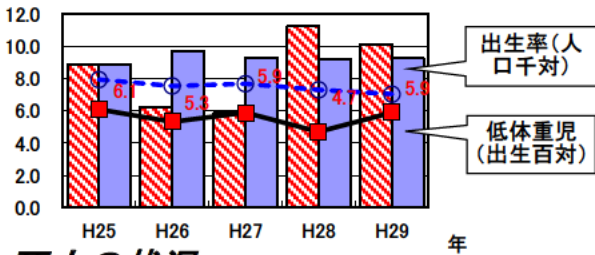
合計特殊出生率の推移



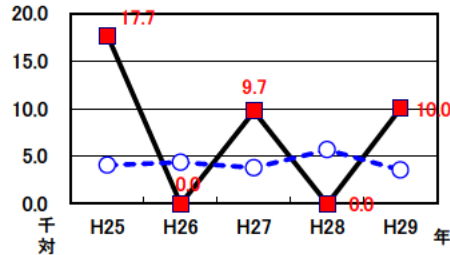
乳児死亡率の推移



出生率・低体重児出生率の推移



周産期死亡率の推移
(出産千対)



3 死亡の状況

年齢調整死亡率 人口10万対

死因	男性	女性
悪性新生物	176.3 [156.6]	103.3 [80.7]
心疾患	58.4 [65.8]	43.3 [34.7]
脳血管疾患	43.9 [36.4]	21.8 [21.8]
交通事故	24.7 [6.5]	4.1 [2.0]
肝疾患	11.0 [7.6]	6.8 [3.0]
糖尿病	9.7 [5.5]	0.9 [2.6]
高血圧	0.6 [1.5]	1.3 [1.4]

40歳～64歳における生活習慣病死亡率

	計	男性	女性
熊野市	314.1	368.0	261.4
三重県	178.7	228.3	129.5

直近5年間の平均

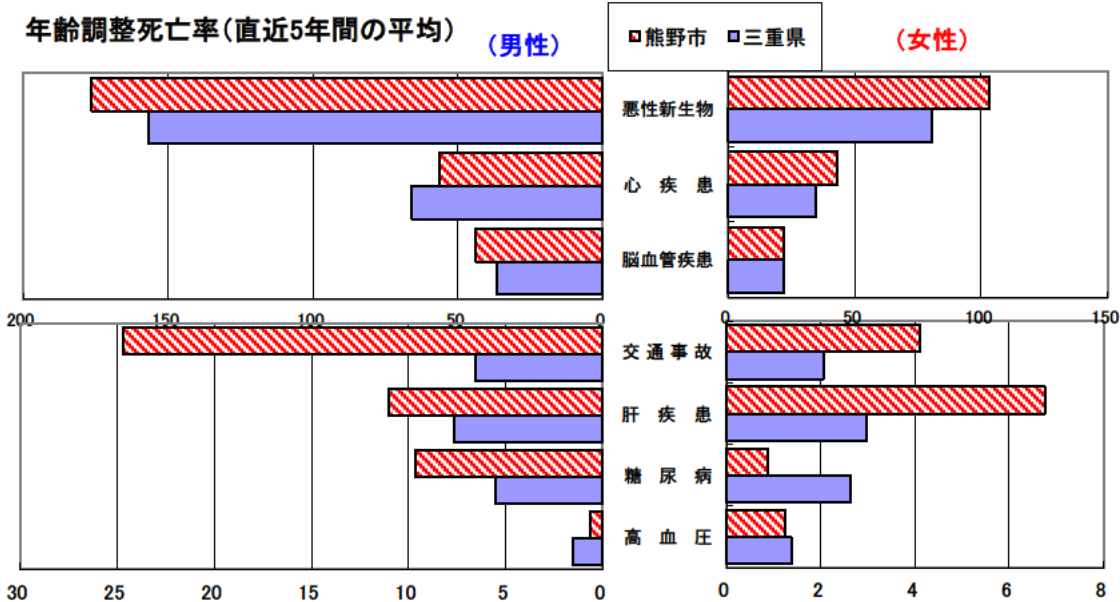
自殺者数

	計	男性	女性
熊野市	19	11	8
人口10万対	21.7	27.3	16.9
三重県	1,567	1,116	451
人口10万対	17.3	25.3	9.7

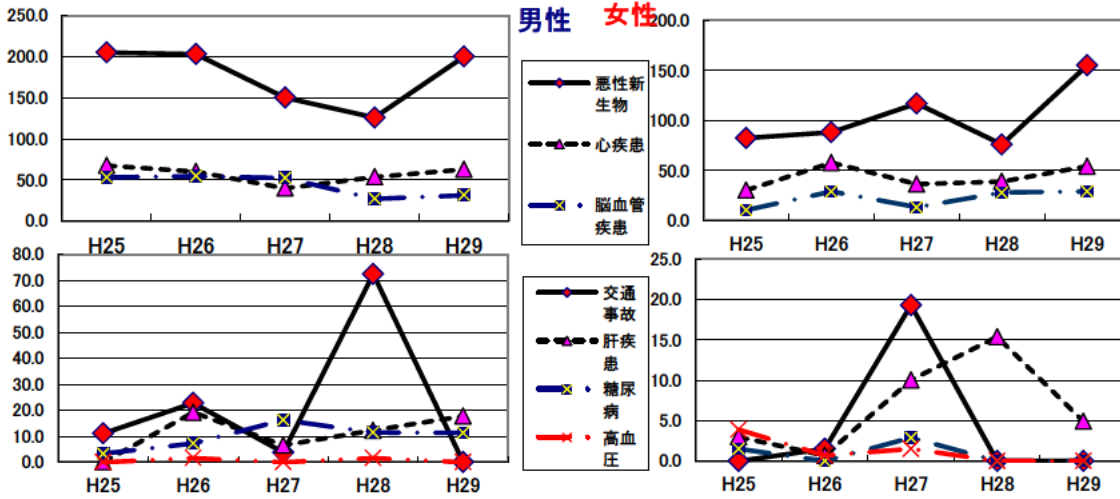
直近5年間の合計
直近5年間の平均

直近5年間の平均(年齢調整は昭和60年モデル人口を使用)
[]内は三重県

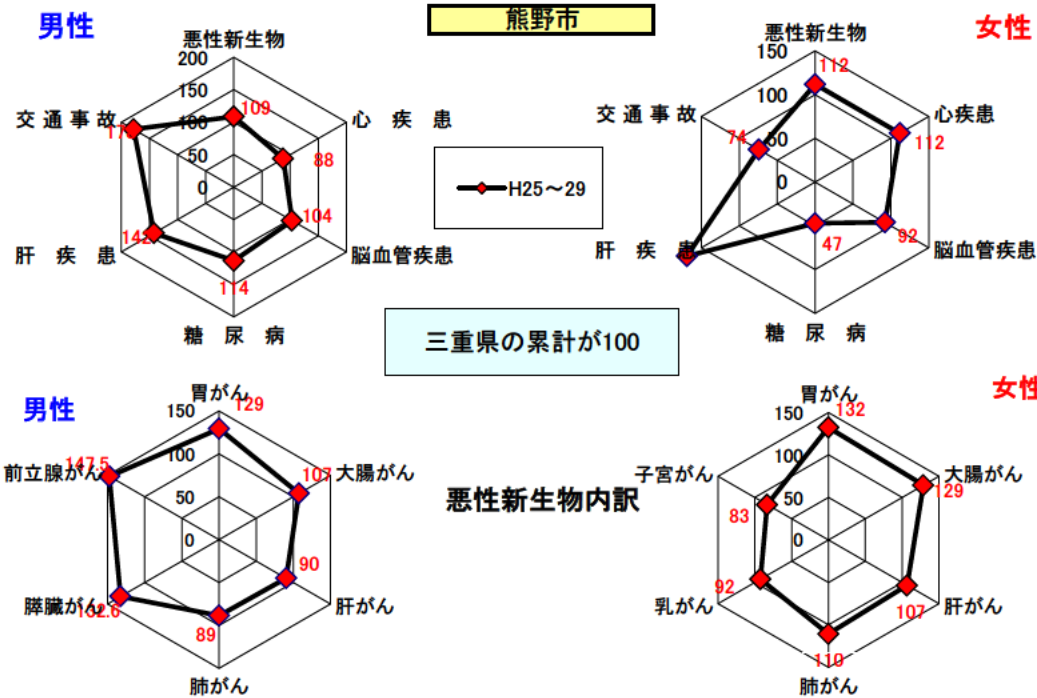
年齢調整死亡率(直近5年間の平均)



年齢調整死亡率の年次推移



SMR(標準化死亡比)



出展: みえDataBox「人口・世帯の動き」(対象年10月1日現在)
 厚生労働省「人口動態調査交付データ」
 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(対象年1月1日)
 注: SMRに使用した人口及び死亡数は当該年を含む5年間の合計

$$\text{一世帯人数} = \frac{\text{みえDataBox「人口・世帯の動き」の人口}}{\text{総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」の世帯数}}$$